

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

Table with 2 columns: 項目 (Item), 金額 (Amount). Rows include 資産(a), 負債(b), 基本金(c), 国庫補助金等特別積立金(d), and 合計(a-b-c-d).

- Handwritten notes and legend explaining input requirements: '手入力(必須入力)するセルです', '計算式が設定されており、入力することはできません', '手入力するセルです。(不明の場合は、記載要領に従って入力してください)', '合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません'.

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

Table for (1) 財産目録における貸借対照表価額. 合計(a) = 347,036,519.

Table for (2) 対応負債. Rows include 1年以内返済予定設備資金借入金, 1年以内返済予定リース債務, 設備資金借入金, リース債務. 合計(b) = 0.

Table for (3) 合計. 財産目録合計(a), 対応負債合計(b), 対応基本金(c), 国庫補助金等特別積立金(d), 合計(a-b-c-d) = 28,687,543.

3. 「再取得に必要な財産」

(1) 将来の建替費用

Main table for (1) 将来の建替費用. Columns include 財産の名称等, 取得年度, 建設時延べ床面積, 建設時自己資金, 大規模修繕実績額, 減価償却累計額, 建設工事費デフレクター, 建設時延べ床面積, 建設時延べ床面積, 建設時延べ床面積, ①のいづれか高い方の率, ①一般的自己資金比率, ④建設時自己資金比率, ③、④のいづれか高い方の率, 合計額.

(2) 大規模修繕に必要な費用

Table for (2) 大規模修繕に必要な費用. Columns include 減価償却累計額(a), 一般的大規模修繕費用比率(b), 大規模修繕実績額, 合計額①, 貸借対照表価額(c), 合計額②((a×b)×c/(a+c)), 合計額③(①、②のいづれか).

※ 割合は小数点第4位四捨五入。
※ 行が不足する場合は適宜追加すること。

(3) 設備・車輦等の更新に必要な費用

Table for (3) 設備・車輦等の更新に必要な費用. 合計 = 142,519,023.

(4) 合計

Table for (4) 合計. Rows include 将来の建替費用, 大規模修繕に必要な費用, 設備・車輦等の更新に必要な費用, 合計 = 355,719,512.

4. 「必要な運転資金」

Table for 4. 「必要な運転資金」. Columns: 項目, 金額, 月数, 合計額. 年寄事業活動支出: 377,958,358, 12, 3, 94,489,589.

5. 「計算の特例」

Table for 5. 「計算の特例」. Columns: 項目, 金額, 月数, 合計額. 年寄事業活動支出: 12, 12, -.

6. 「社会福祉充実残額」

Table for 6. 「社会福祉充実残額」. Columns: 項目, 金額, 控除対象財産計. Rows include 活用可能な財産, 社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等, 再取得に必要な財産, 必要な運転資金, 計算の特例, 合計 = -240,770,000.